

- 本誌は、毎月1回、都道府県石油組合、北海道18石油組合、共同事業部会委員、農林漁業部会委員に配信しています。
- 全石連のホームページ“石油広場：<http://www.zensekiren.or.jp/>”に最新号から1年前のバックナンバーまで掲載しています。
「石油広場 トップページ」⇒「各種情報」⇒「共同事業グループニュース」

(目次)

1 大型連休前後の出荷体制について

2 夏先取りフェアの実施について

3 中型生命グループ保険の最新加入状況

4 安心プラン加入のおすすめ

5 「ガソリンのギフト券」の進捗状況

6 コロナ禍での各制度の総括表等の提出について

7 農林漁業用重油担当者について

1. 大型連休前後の出荷体制について

本件については第1号、第6号、第8号文書にてご連絡したところですが、全体的な物流量の増加に伴い、既に4月19日注文分より納品が遅れるケースが出ております。

また大型連休終了後も出荷から納品までに通常より時間がかかる等、影響が続く可能性がありますので、注文があった場合は周知方よろしく願いいたします。

2. 夏先取りフェアの実施について

本年度の実施概要は以下の通りです。

実施時期：2021年6月1日（火）～2021年6月30日（水）

セール対象：前回年度末セールと同様（但し灯油缶カバー、非常信号灯は除外予定）

現在、折込用のチラシを作成中です。

詳細が決まり次第、改めて事務連絡にてご連絡致します。

3. 中型生命グループ保険の最新加入状況

5月1日現在の加入者数は、6,946人（前月6,945人、前月比1人増）となりました。

年度初期の4月は新入社員の入社時期ですので、未加入者の確認など、どうぞよろしくお願い致します。

4. 安心プラン加入のおすすめ

現在SS総合共済の契約は2,684件あり、このうち安心プランの加入は490件です。近年、自動車の修理額は高額化しています。昨年末には顧客のダンプカーに軽油を給油する際、従業員がディーゼル車の排出ガス対策のアドブルー用のタンクに給油し、気づかずに引き渡してしまい、走行中にエンジンが止まる事故がありました。損害額は修理額230万円、代車費用100万円となりSS総合共済の補償額を超えることになりましたが、安心プランに加入していたので、SS総合共済から50万円、安心プランから200万円の保険金が支払われたので、自己負担額を大幅に抑えることができました。

高級車の来店が多い、幹線道路沿いで大型車両の来店が多いなど、SS総合共済の補償だけでは心許ない…と感じられている加入者様に、こうした事例を話題にしてぜひ安心プランをおすすめください。

安心プランの保険料は年間3万円です。

5. 「ガソリンのギフト券」の進捗状況

事業開始より1か月が経過いたしました。第1グループの組合事務局のご尽力により、7

都府県での取扱店が約 1,600SS まで拡大しました。これは、組合員 SS の約 50% で使用できるネットワークができたこととなります。(下表参照ください)

ガソリンのギフト券を PR するため、第 1 グループ、第 2 グループとその周辺、合計 29 都府県に居住する自動車ビジネス関係者、宿泊業関係者、石油製品販売業関係者を配信対象としたインターネットでのバナー広告を 4 月 19 日から 5 月 18 日までの期間で実施します。

配信対象者がスマートフォンやパソコンでインターネットを閲覧しているところにバナー広告を表示させるという仕組みとなっています。広告開始後の“ガソリンのギフト券サイト”へのアクセス数を見ると、開始前より増加している結果が出ています。デジタルデータで広告の反応が分析できるので、その結果については組合事務局の皆様にもご報告いたします。

4 月 30 日現在の購入枚数は約 700 枚となりました。内訳としては、カーディーラー、個人ユーザー、組合員となっています。先日、個人ユーザーの方から、「父親へのプレゼントに購入したい」と問い合わせがありました。残念ながらこの方のお父様がお住まいの地域は実証事業地区ではありませんでしたが、「ガソリンのギフト券のような商品券を探していた。このギフト券を贈りたいと思う人は案外多いと思う。」という感想をいただきました。

福島県石では地元テレビ局の情報番組への商品提供での PR、秋田県石では地方有力紙へのプレスリリースでギフト券の PR に取り組んでいただきました。SS ビジネス事業推進グループでは引き続き、大口の購入につながる法人客の獲得を目指して宣伝・営業活動を行っていきます。また、各組合におかれましても、地域で築かれているネットワークを活かした本ギフト券の宣伝へのご協力をお願い申し上げます。

バナー広告の例



取扱店登録状況：2021/4/27 現在

	組合員 SS 数	参加 SS 数	参加率
青 森	399	170	42.6%
岩 手	398	237	59.5%
宮 城	461	228	49.5%
福 島	562	415	73.8%
秋 田	330	252	76.4%
山 形	322	174	54.0%
東 京	831	145	17.4%
計	3,303	1,621	49.1%

6. コロナ禍での各制度の総括表等の提出について

東京、京都、大阪、兵庫では3回目の緊急事態宣言が発令となり、元売会社・登録業者・組合でのリモートワークが増えていると思います。各制度の総括表等の提出がリモートワーク等のため遅れがちになることが想定されますが、**期日までの提出**についてご理解・ご協力をお願いいたします。

しかしながら、登録業者、組合がリモートワーク等のため期日に間に合わない場合もあるかと思えます。その際でも可能な限り集計をしたいと考えていますので、提出が遅れる旨の連絡と共に総括表等が整い次第本会宛にお送りください。

また勝手ながら、農林漁業Gでも感染防止のため在宅勤務や時差出勤等の対応を取るため、連絡に即応できない、通常より処理が遅れる等の事態が起こりえることを何卒ご承知おきください。

7. 農林漁業用重油担当者について

4月から農林漁業グループの国A担当者が佐藤幸子（メール：s-sato@zensekiren.or.jp）、畑岡裕子（メール：nourin3@zensekiren.or.jp）となります。よろしくをお願いいたします。

----- 【農林グループからのお願い】 -----

無税重油、国産A重油、農林軽油、海運用燃油に関する総括表等に設けている提出期日が近づいてきましたら、登録業者からの提出状況をご確認ください。

期日までの提出励行にご協力をお願いいたします。